



令和7年度12月号

大阪市立矢田東小学校

学校だより

—なかよく助け合う子 すすんで取り組む子 つよい体にきたえる子—



「師走（しわす）」◆「早いものですね、気が付けばもう年末（12月）ですね」こういった挨拶が交わされる時期になりました。といえば、昔学校からもらっていた、学校だよりや学年だよりなんかでも12月には決まり文句で「いよいよ師走となりました」みたいな言葉がありました。ご存知ではあると思いますが「師走」とは、「睦月、如月、弥生、卯月、皐月、水無月、文月、葉月、長月、神無月、霜月、師走」、陰暦の12月を表す言葉です。陰暦とは日本では明治時代まで使われていた、昔の暦（こよみ）でざっくりと「カレンダー」ということですね。今は太陽暦を使っています。その昔使っていた12月を表す言葉です◆で、「師走」と書くと「12月は教師が走り回るほど忙しい」、だから先生が忙しくなる月なんです、と書いていました。今では「ほんまにそうなの？」と思ったら、スマホですぐに調べられます。Yahoo!で検索すると、一番に「『師走』の語源には諸説ありますが、決定的な定説はありません」と書いてありました。私が聞いていたのは「先生（教師）が忙しい」月、まあ実際に自身が教員になってわかりましたが、確かに12月は先生も忙しいですね。ただ、先生だけではありませんので、みんな忙しいです。諸説ある中でも「僧侶が走り回る説」各家庭での法事に僧侶（師）が忙しく走り回る、「神社の御師（おし）が走り回る説」神社の御師が年末に信徒の家々を訪れて回る、など。あれあれ先生が…という説はここには載っていませんでした(。△。)◆なんにせよ、世間一般的にみなさん「忙しい」ということなんですね。確かにそうだだと思いますが、「忙しい」という漢字は「りっしんべん」に「亡くす」と書きます。「心を亡くす」という意味なんですね。心を失ってしまうほどに慌ただしい様子なんでしょう。ほんまやと思います。ただし、「忙しい」からといって「心を亡くして」しまわないようにしないといけません◆12月は2学期の終業式、2025（令和7）年の年末でもあります。今年度は来年の3月までありますが、一度締めくくりのまとめの月でもあります。心穏やかに今年を振り返り、新しい年、2026（令和8）年を迎えるのです◆今年も保護者の皆様、矢田東地域の皆様に、様々お世話になりご協力をいただきました。おかげさまで、子どもたちは健やかに学校生活を送り、成長しています。今年ありがとうございました。感謝いたします。また来年も変わらずご理解、ご協力をお願いいたします◆少し早いですが、よいお年をお迎えください。

校長 梶原 進

《お知らせとお願い》

①「国際クラブ発表会」について



12月8日（月）に、「国際クラブ（朝鮮子ども会）発表会」があります。国際クラブ（朝鮮子ども会）の活動の発表の場として実施します。全保護者を対象に参観の機会としています。

②2学期終業式、3学期始業式について



- ・2学期終業式は、12月23日（火）1時間目（全学年4時間授業、給食あり、13時25分頃下校）
- ・3学期始業式は、1月9日（金）1時間目（全学年4時間授業、給食あり、13時25分頃下校）です。

③学校ホームページのリニューアルについて

- ・12月8日（月）から、学校ホームページがリニューアルされます。



パソコンだけなくスマートフォンからも見やすくなっています。ぜひご覧ください。（12月8日から運用開始）

